



1.日吉盆栽会会員の巧みな技によって作られた「座敷雛」 2.時の流れを感じるおひなさま 3.お弁当のような可愛いおひなさま 4.空き家に飾られたおひなさま 5.ユニークな野菜雛

「四万十街道ひなまつり」は3月24日から4月3日までの間、日吉地区の下鍵山商店街や明星ヶ丘で開催されました。

風格漂うおひなさまや、野菜を使って作られたユニークな表情のおひなさま、さらに、石に手描きされた可愛いおひなさまなど、さまざまなおひなさまが空き家や道端など、いたるところに飾られ、下鍵山地区の町並みを豪華絢爛に彩りました。

また、毎年大反響を呼ぶ明星草庵に展示された「座敷雛」。今年は、「昭和の結婚式」が表現され、見る人を魅了していました。

そして、下鍵山商店街には「いきいき茶屋」が開設され、地元の人たちの温かいおもてなしで、訪れた人を癒していました。

PICK UP
**四万十街道
 ひなまつり**
 町を彩る
 可愛い「おひなさま」

1.津野山神楽保存会の鳴り物人 2.津野山神楽「大蛮」 3.津野山神楽「鯛つり」 4.富母里神楽「じゅうらせん」 5.日吉小中学生有志による「浦安の舞」 6・7.津野山神楽「豊鏡舞」 8.富母里神楽「櫛舞」 9.富母里神楽「弓の舞」



鬼之里春日神楽 ～ひな壇と桃の香りに誘われて～

期間中の31日には、武左衛門広場で「鬼之里春日神楽」が行われました。

満開の桜が会場に咲き誇る中、日吉小中学生有志による「浦安の舞」で開演した本イベント。今回は、当町の「富母里神楽」のほか、高知県梶原町の「津野山神楽」が参加しました。

勇壮な舞い、ユーモアに満ちた舞いや、時に観客と一体となって作り上げる舞いなど、それぞれの団体が持ち味を活かした、里神楽ならではの個性溢れる舞いを披露し、訪れた人々を楽しませていました。